

～ひだまり～

第1学年 学年目標

伸ばせ学力 鍛えよ心

第1学年だより

第41号

期末考査が終わって

本日、3日間に渡って行われた期末考査が終了しました。生徒は皆、「終わった～!」「やった～!」「解放された～!」と安堵の言葉を口にしていました。

しかし、そのあとに続く言葉は、「ゲームができる」「遊べる」「スマホが戻ってくる」といったものばかり…。

人生に楽しむ時間は必要です。“好きなもの、夢中になれることがある”というのは、大変素敵なことです。

しかし、昔の人々は「終わり際には注意をなさい」という意味の言葉をたくさん残してくれています。「油断大敵」や「勝って兜の緒を締めよ」等、“気を抜くな”という言葉はまだまだ他にもありますが、今回はかの有名な『徒然草』から「高名の木登り」というお話をご紹介します。

昔、あるところに「木登り名人」と呼ばれる人がいました。その名人が、弟子を背の高い木に登らせて、上の方の枝を切らせていました。周りで見ていた人が「危ない!」と言いたくなるような高さでも、その名人は黙って見えています。

しかし、家の屋根くらいの高さにさしかかった頃、その名人が弟子に「気を付けて降りるんだぞ。」と言言。

不思議に思った人が名人に聞きます。「あのくらいの高さだったら、ジャンプしても降りられただろうに。他にも危ないタイミングはあったのに、なぜ最後に声をかけたのですか?」と。

名人は答えます。「まさに“そこ”なのです。高い所にいる間は、自分でも気を付けていますから、わざわざ注意はしません。失敗するのは、いつでも、“安心して油断したとき”なのです。」

今、期末考査が終わり、油断している生徒にこそ、考えてほしい逸話です。試験は終わりましたが、2学期はまだ続きます。日頃の授業を含めた学校生活、今一度襟を正して臨んでほしいと思っています。

体調管理に気を付けながら、皆で頑張りましょう。

今 後 の 予 定	日	予 定
	20(月)	①学活「新しい班作り・個人面談」
	21(火)	⑥道徳 避難訓練
	22(水)	研修会のため4時間授業(給食後下校) 部活再登校16:10
	23(木)	勤 労 感 謝 の 日
	24(金)	⑥校外学習概要説明 参加申込書配布

～保護者の皆様へ～

12月4日から始まる「三者面談」ですが、今回初めてネットでのご回答をお願いしました。Tetoruは見えていただけたでしょうか。

ご回答がお済みでない方、不都合が生じた方は、お手数ですが、別途担任までご都合をお知らせください。